

一般質問

(2〜5ページ中段まで)

市議会定例会では、提出された議案を審議するほかに、一般質問として、各議員が市政全般に対して質問することができます。今回は21人35件の一般質問がありました。

(他はその他の質問)

水と緑のスポーツタウンを目指して郷土の森西側の土地活用を検討すべきでは

前向きな活用を検討したい

高野 律雄議員 水と緑のネットワークとスポーツ振興計画の拠点は、隣接しており、両計画の実施には面的広がり



▲上空から見た郷土の森
市長 課題もあるが、一つのチャンスととらえ、100年先を見通した大きな視野に立ち、魅力的な環境整備を進めることが使命とされており、前向きな活用を検討したい。

も考えなくてはならない。一方、都市化が進む中、大型開発をこれ以上させないための抑制も大きな課題である。そこで、市内に残り少ない利用可能な広大地である郷土の森西側の国有等の土地は、河川敷の扱いになつていて、当該地の取扱い等を国に確認したことはあるか。
総務部長 国は、本市の事業のための占用に協力したいとのことである。また、将来は廃河川となり、一般競争入札に付されるが、その場合、大型開発を招く恐れもあるため、本市が占用許可を受け、土地活用を検討する必要があると考えている。
議員 当該地の活用を早急に検討すべきと思うがどうか。

寝たきり高齢者介護者慰労金 現在の月50000円を維持すべきと思うがどうか

当面は現在の金額で実施する考えである

村井 浩議員 市は、在宅寝たきり高齢者介護者慰労金支給事業費の削減を決めた。介護をする人は、もちろん大変である。一方、介護を受ける人も介護をしてくれる人に申し訳がないと思つている。この介護を受けている人の

心の痛み、申し訳ないという心は、その人の人格である。この質問により、行政の隅々まで魂の通った政治というものをわかつてもらいたい。そこで、現在の同慰労金の金額、月50000円を今後とも維持すべきと思うがどうか。

不法投棄への取組 消極的ではないか

積極的にパトロール等の強化を図っていききたい

小野寺 淳議員 本市では、1万トンごみ減量大作戦のもとに市民運動が実施されているが、越境を含めて不法投棄

無年金障害者問題の取組は

外国人無年金障害者等の救済措置を国に要望したい

稲津 憲護議員 昨今、年金問題の関心が高まっている。特に、保険料納付者が不明な年金記録問題が報道されているが、本市の市民への影響は、また、未解決の年金問題として、障害がありながら障害

福祉保健部長 当面は、現在の金額で実施する考えである。今回の質問を受け、介護をする人の労苦とともに、寝たきり高齢者の心を慰めることも大切と改めて感じた。

今後限られた財源を効率的かつ有効に活用し、時代に合った施策を進めていきたい。
他 東京都町村民交通災害共済の問題点 ●府中市西原町の運輸会社が建設中の給油施設の諸問題について

があるため、分別がうまくいかないところもあると聞く。以前、他市がダストボックスを廃止した後に、越境の不法投棄が多くなつたとのことだが、その対策を聞きたい。
環境安全部長 対策としては、清掃指導員によるパトロールの実施や地域によってはダストボックスに鎖やかぎをかけるなど、自衛的な手段をとつていくところもある。
議員 不法投棄等への取り組み方の強さというものが、市民にとって理解しづらいのではと思うが、今後の考え方を

基礎年金を受給できない無年金障害者の問題がある。そこで、無年金障害者の状況と市の取組を聞きたい。
生活文化部長 基礎年金番号に付番・統合されずに管理されている記録の中に本市の市民のものがあるかは、国に確認したが、現在、不明である。無年金障害者は、平成14年の国の発表では、約12万人となつている。昭和57年1月の国籍要件撤廃まで国民年金に加入できなかった在日外国人無年金障害者及び納付要件により受給できない無年金障害者については、救済・改善措置を早急に講じるよう国に要望していききたい。
他 多摩産材を活用し環境・衛生・教育政策の展開を

平成20年度末開業の西府駅バスルートにどう取り込むか

検討協議会の提言書では日新通り経由等が示されている

市川 一徳議員 市コミュニティバス検討協議会の提言書では、南町・四谷循環の四谷

改めて聞きたい。
環境安全部長 今後とも必要に応じて、かぎかけ等を進めていくとともに、不法投棄の多い地域では積極的にパトロール等の強化を図っていききたい。
他 府中の子供たちの学力について教育委員会の考えは
1・6丁目地区への延伸は、改善に際し支障が大きいとされた。同地区の住民にも、一刻も早く他地域と同様のサービスの享受を願うものである。
そこで、四谷6丁目までルート延伸した場合、市の負担の見込みを聞きたい。
また、平成20年度末開業の西府駅を、四谷地区等を含め、どうバスルートに取り込むのか。
環境安全部長 市の負担額は、京王バスの積算で、諸経費から運賃収入を差し引いた、約1020万円と見込んでいます。
現在、同循環は、四谷6丁目方面への延伸と同1丁目地域



▲ちゅうバス (南町・四谷循環)

すべての投票所に駐車場を整備する考えは

近隣の理解を得ながら駐車できるように努めていく

村木 茂議員 体の不自由な人などから、投票所によって

投票率向上等のため、誰もが投票しやすい投票所を整備すべきと思うが、市の考えは。
選挙管理委員会事務局 現在、50箇所の投票所のうち、6箇所で、駐車スペースの確保ができていない状況にある。



▲府中市政情報センター
選挙管理委員会事務局 現在、50箇所の投票所のうち、6箇所で、駐車スペースの確保ができていない状況にある。

今後とも、近隣の理解を得ながら、全投票所で駐車できるように努めていくとともに、よりふさわしい施設が新たに存在した場合は、移転も選択肢の一つとして、投票所の環境整備に取り組んでいきたい。
議員 期日前投票所の1つである市政情報センターは、府中駅構内にあり、利便性が高いが、投票日前日は開設していない。
今後、開設期間を延長する考えは。
選挙管理委員会事務局 選挙人名簿抄本を各投票管理者へ引き渡す関係で、期間延長は難しく、期日前投票は、本庁以外の施設は金曜日までと